

授業科目	特別支援教育論				単位	1		
履 修	選択	関連資格	養教一種免		ナンバリング	WE34107J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1			
担当教員	山根 正夫							
授業概要	インクルーシブ教育を含む現代の特別な教育的ニーズのある幼児・児童生徒の教育に関連する内容について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	①特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒の障害の特性及び心身の発達を理解している。 ②特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する学校制度を含む教育課程や支援の方を理解している。 ③特別な教育的ニーズのある幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難とその対応を理解している。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	50						50	
知識・理解 (DP1-2)	25						25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	25						25	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
特別支援教育について到達目標の 90%を達成している。				特別支援教育について到達目標の 70%は理解している。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	インクルーシブ教育、特別な教育的ニーズ、特別支援教育に関する理念や仕組みについて解説する。			講義(以下同様)		テキスト該当箇所を読んで事前学習し、その内容を復習で確認する(以下同様)。		

2	障害児教育の歴史や理念の変遷について解説する。			
3	特別支援学校・特別支援学級・通級制度の位置づけや教育課程・方法について解説する。			
4	個別の教育支援計画・指導計画について解説する。			
5	発達障害のある幼児・児童生徒の発達やその特性について解説する。			
6	身体障害や病弱、その他の特別な教育的ニーズのある子ども幼児・児童生徒の特性と支援方法について解説する。			
7	特別支援教育に関する学校内システム、家庭・関連機関との連携について解説する。			
8	全体のまとめ及びテスト			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	授業だけでは個々の障害状態について十二分には解説できません各自が主体的に障害の概念や各々の障害についても理解するように努力してください。			
テキスト	廣瀬・石塚編著「特別支援教育」ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	障害児についてさらに深く学びたい学生には、河合・小宮編著「わかりやすく学べる特別支援教育と障害児心理・行動特性」(2018)北樹出版 さらに、狭義の発達障害児について深く学びたい学生には要望があれば文献等紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	特別支援教育の対象は幅広く個々の状態もそれぞれ異なります。基本的な特性を理解するだけでなく、さらにそれぞれの障害や特別な教育的ニーズのある子どもについて主体的に学んでください。 尚、テキストは15コマ相当で編集されています。予習復習用教材としてぜひ活用してください。メールでもよいので積極的に質問してください。			
達成度評価に関するコメント	最終日に全体のまとめの後テストを実施し、その結果に基づいて達成度の評価とします。			

